

初めの一步

ハンセン病とハンセン病問題の理解

「ハンセン病問題」は
まだ終わっていない



邑久長島大橋(人間回復の橋)

以前“らい”と呼ばれた病に懸かり、誤った国の政策によって尊厳を奪われ続け、今なお根強い偏見と差別に苦しむ人々の存在があることを忘れてはいけません。

ハンセン病回復者の方々の過去の時間を取り戻すことはできません。しかし、過去に学び、これからどう向き合っていくのか、このことは私たちに課せられた重要な課題です。

今回、前邑久光明園長の畑野研太郎氏をお招きし、「初めの一步」と題し、自分の問題として「ハンセン病とはどんな病気なのか」、「ハンセン病問題の歴史」、「ハンセン病に対する差別等」についてもう一度学び直し、未だ根強く残る差別や偏見から目をそらすことのないよう、公開講座を開催いたします。あわせて、ハンセン病関西退所の会「いちょうの会」の語り部、山城清重氏からの体験談を踏まえたお話もいただきます。ぜひご来場ください。

人権学習公開講座

期 日 2015年3月10日(火)
時 間 午後6時から
会 場 難波別院内
大阪教区教化センター会館 研修室
講 師 畑野 研太郎 氏
(国立療養所邑久光明園 前園長)
山城 清重 氏
(ハンセン病関西退所者原告団いちょうの会)
参加費 300円(当日受付にてお支払いください)

※事前に参加券をご購入いただいた方は参加券をご提示ください。

会場へのアクセス

大阪市中央区久太郎町 4-1-11
大阪市営地下鉄本町駅 8 番出口南へ徒歩 5 分。13 番出口南へ徒歩 1 分。ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

お問合せは大阪教務所
Tel.06-6251-4720 まで。

